

報道関係者各位

2015年10月29日  
株式会社大広  
広報部

---

「Folklore Sphere (地域の魅力再発見と伝承)」をテーマに  
株式会社大広 産官学連携プロジェクト発  
「360° frontier」を『シーグラフアジア 2015』に出展！！

---

株式会社大広(社長:落合寛司)は、11月3日(火)から5日(木)に、兵庫県神戸市で開催される『シーグラフアジア 2015』に、関西大学と産官学連携で取り組む産官学連携プロジェクトの一環として、「Folklore Sphere(地域の魅力再発見と伝承)」をテーマとした作品「360° frontier」を出展します。

「360° frontier」は、当社と、関西大学総合情報学部の研究者と学生、高槻市との産官学連携プロジェクトから生み出された作品です。無人航空機(UAV)から撮影した全天球映像を球形の和紙スクリーンに映し出し、地域の景勝地や祭りの風景を小さな地球の表面上に表現します。鑑賞者が球形スクリーンの前で手を動かすと、投影された映像が連動して回転し、鑑賞者はそれぞれの視点で球面上の風景を「探索」することができます。この動作によって、高槻のまちで受け継がれてきた地域の魅力に遭遇することができる映像作品です。同作品はソフトウェア開発のトンガルマン株式会社、無人航空機(UAV)開発のブルーイノベーション株式会社、映像編集の株式会社創造の技術協力のもと制作しています。

当社は同プロジェクトにおいて、総合広告会社の強みであるクリエイティブアイデアと戦略立案力を活かし、プロジェクトや作品の企画・運営、コミュニケーション戦略を担当しています。

《「360° frontier」特設WEBサイト: <http://www2.kansai-u.ac.jp/f360/>》



「360° frontier」



無人航空機から撮影した  
高槻の景勝地360°映像  
「こいのぼりフェスタ1000」



無人航空機と搭載された  
全天球カメラ

## コンピュータグラフィックスとインタラクティブ技術の宝庫 「シーグラフアジア 2015」

シーグラフアジアは、ハードウェア・ソフトウェアベンダー、プロダクション、アニメーション・ゲームスタジオ、そして教育・研究機関の関係者が革新的な製品やサービスを発表するビジネスの場です。年に1度開催されるこのイベントには、50を超える国と地域から7,000人以上の業界関係者が集まると見込まれています。

《シーグラフアジア WEB サイト: <http://sa2015.siggraph.org/jp/>》

### 出展概要

会 場: 神戸国際会議場・神戸国際展示場  
「シーグラフアジア 2015」内 関西大学ブース(J-05)  
日 程: 11月3日(火)～5日(木)《展示会》

《リリースに関するお問い合わせ先》

株式会社大広 総務局広報部 長谷川 千春 TEL03-6364-8601

《本件に関するお問い合わせ先》

株式会社大広 大阪ビジネスユニット ストラテジックプランニング局 第2プランニンググループ

長谷川 雄一(クリエイティブプランナー) e-mail: [yuichi.hasegawa@daiko.co.jp](mailto:yuichi.hasegawa@daiko.co.jp)

石丸 小也香(ストラテジックプランナー) e-mail: [sayaka.ishimaru@daiko.co.jp](mailto:sayaka.ishimaru@daiko.co.jp)